

# 令和 6 年度 下 半 期 指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 シ ー ト

## ●施設の概要

施設名	東児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市大洞桜台1丁目33番地2		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,312,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄骨造平屋建 ◇敷地面積:1,659.48㎡ ◇延床面積:315.23㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児集会室、図書学習室、静養室、事務室、 駐車場(センター西隣駐車場、岐阜市大洞桜台市営住宅駐車場)		

## ●利用状況

		R6下半年	R6上半年	R5下半年	R5上半年	R4下半年
利用者数 (単位:人)	来館者数	4,654	4,477	3,731	2,975	1,766
	移動児童館利用者数	79	230	164	124	124
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※4(3)	※8(6)	※6(6)	※5(3)	※4(3)
	開館日数(単位:日)	151	154	151	155	151

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①適正に実施しています。 ②常勤職員2名、非常勤2名のうち児童厚生員を3名配置しました ③毎月児童用、乳幼児保護者向け用のおたよりを発行しました。担当校区へ各自治会を通じ回覧しました。公民館、コミセンに設置しました。 ツナグテ、北保健センター、地元のスーパーなどに、乳幼児保護者向けおたよりを配置していただきました。児童用のおたよりは、担当校区の小学校を通じ、全児童全児童へ配布しています。インスタグラムや子育てアプリにイベント情報などを発信しました。 HPは、岐阜市社会福祉事業団の統一した形式とし、緊急案内、イベントの募集などで活用しました。 ④ご意見箱を設置し、利用者からのご意見・ご要望をいただける体制としました。また、苦情解決の仕組み・苦情の申出先を館内に掲示することで、苦情に対し適切に対応できる体制としました。児童・保護者を対象に、アンケートを下期に1回実施しました。 ⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①管理者点検マニュアルに基づき、保守点検を適切に行いました。 ②施設の清掃は、職員による日常清掃と労務継続支援B型で事業所による週2回の清掃を実施しました。快適で安全に施設を利用していただくため、エアコンの温度管理と換気に気を付けました。 施設敷地内の落ち葉清掃や草取り、施設周辺の清掃に努めました。 ③使用していない部屋のエアコンや電気を切り、節電を実施しました。牛乳パックやペットボトルのふたなどの廃材を工作や遊びに活用しました。 ④専門業者による野外遊具の点検。月1回の職員による施設の安全点検、月2回のAED器具の点検。毎日の清掃や整理整頓の際、玩具、備品、施設の維持管理に努めました。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①緊急性のあるものは、岐阜市社会福祉事業団及び岐阜市に即時報告して判断を仰ぐ方針としました。 ②故障したおもちゃなどは、おもちゃ病院(ボランティア団体)の開催日に修繕していただきました。軽修繕は、職員で対応しました。
危機管理 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③、岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程、災害対策マニュアル、児童福祉法関係法令を遵守し適切に実施しました。災害や事故などが発生した場合には、岐阜市社会福祉事業団事務局並びに岐阜市へ迅速に報告する体制を構築しました。個人情報が記載された用紙は、シュレッダーにより漏洩しないよう処分しました。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>&lt;保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート&gt;                  期間: 令和7年1月19日～2月28日                  回答者数: 51人</p> <p>&lt;小・中・高校生用アンケート&gt;                  期間: 令和7年1月20日～2月20日                  回答者数: 51人(小学: 1年5人、2年9人、3年3人、4年10人、5年3人、6年5人)                  (中学: 1年9人、2年3人、3年3人)(高校: 1年1人、2年0人、3年0人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>&lt;保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート&gt;  <b>【校区】</b> 芥見東(24人)、芥見(11人)、岩(3人)、三輪南(3人)、長森南(2人)、その他市内(6人)、市外(2人)</p> <p><b>【年齢】</b> 10代(0%)、20代(6%)、30代(59%)、40代(27%)、50代以上(6%)、無回答(2%)</p> <p><b>【利用頻度】</b> 初めて(8%)、ほぼ毎日(0%)、週2～3回(6%)、週1回(23%)、2週に1回(10%)、月1回(35%)、その他(19%)、無回答(0%)</p> <p><b>【来館相手】</b> 子・孫(85%)、友人(4%)、その他(12%)</p> <p><b>【子・孫の年齢】</b> 0歳(19%)、1歳(15%)、2歳(27%)、3歳以上(40%)</p> <p><b>【来館方法】</b> 徒歩(2%)、自転車(6%)、自家用車(92%)、公共交通機関(0%)</p> <p><b>【何で知った】</b> ホームページ(33%)、広報紙・チラシ(5%)、学校(5%)、保育所・幼稚園(4%)、知人・友人(22%)、ぎふし子育て応援アプリ(0%)、ソーシャルメディア(7%)、その他・無回答(23%)</p> <p><b>【評価】</b></p> <p>(あいさつ) 満足(100%)、ほぼ満足(0%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)                  (言葉づかい) 満足(100%)、ほぼ満足(0%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)                  (利用者対応) 満足(98%)、ほぼ満足(2%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)                  (利用しやすさ) 満足(84%)、ほぼ満足(14%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)                  (整理整頓) 満足(92%)、ほぼ満足(8%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)                  (清潔感) 満足(90%)、ほぼ満足(10%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)                  (換気) 満足(88%)、ほぼ満足(10%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>&lt;小・中・高校生用アンケート&gt;  <b>【学校名】</b> 芥見東小(10人)、藍川東中(18人)、芥見小(4人)、鶯谷中(2人)、その他市内(2人)</p> <p><b>【学年】</b>                  小学: 1年(10%)、2年(1%)、3年(6%)、4年(20%)、5年(6%)、6年(10%)                  中学: 1年(18%)、2年(6%)、3年(6%)                  高校: 1年(2%)、2年(0%)、3年(0%)</p> <p><b>【利用頻度】</b> 初めて(0%)、毎日(4%)、週4・5回(2%)、週2・3回(18%)、週1回(27%)、その他(49%)</p> <p><b>【来館相手】</b> ひとり(20%)、友人(63%)、兄弟姉妹(12%)、父母(14%)、祖父母(2%)、親戚(0%)</p> <p><b>【来館方法】</b> 徒歩(31%)、自転車(39%)、自家用車(29%)、バス・電車(0%)、その他(0%)</p> <p><b>【好きな遊び】</b> ドッジボール(24%)、バドミントン(14%)、ボードゲーム(11%)、サッカーゲーム(10%)、ぬりえ(9%)、卓球(7%)、バンパープール(5%)、その他(18%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>&lt;保護者&gt;                  ○0才の時から利用させて頂いていますが、大変助かっています。                  ○あそびやすいです。先生たちの対応、そのままでよかったです。(いつもやさしい！)                  ○いつも妻と子どもでお世話になっております。子どもの名前を覚えていただき、いつも優しく対応してくださっていると伺っています。いつもありがとうございます。                  ○娘が物をなくした時、一緒にさがしてくれて、本とにありがたかったです。私も先生とお話楽しいです。今後もよろしく願います。                  ○3人の子を連れて遊びに出掛けるのは大変ですが、たくさんフォローして下さい、子どもたちも楽しんでます。いつもありがとうございます。                  ○いつも本当に子どもをよく見ていてくれていて、声もたくさんかけてくれるので、とてもありがたく思います。子どもが楽しく過ごせるようにと、いろいろ考えてくれているので、ここへくると母も子どもおだやかな気持ちで楽しむことができます。まだ、保育園に行っていないので、ここで保育園で学ぶようなことも学ぶことができるので、子どもの成長にもつながっていると感じています。                  ○製作を楽しみにしている。                  ○いつも優しく接して下さい、親子共々助かっている。                  ○育児中の間、話し相手があまりいなかったけど、いろいろ声をかけてくれてありがたかったです。イベントも心よく受け入れてうれしかったです。                  ○べったんできるのが記念になってうれしいです。                  ○いつも声かけていただき楽しく来させてもらっています。ありがとうございます。                  ○優しくあたたかま空間づくり、感謝します。可愛い製作ありがとうございます。                  ○いつも明るく接して頂けて楽しめています。                  ○久しぶりに来ましたが、楽しく遊べました。ありがとうございました。                  ○先生に会いに来ました。                  ○リニューアルして絵本のスペースができて、子どもも利用しやすくなりました。職員さんもいつも親切で、イベントのお誘いもしてもらって参加しやすいです。</p>

利用者からの  
要望・苦情と  
対処・改善

○先生がとてもやさしい。先生が子どもたちと遊んでくれて、子どもたちもうれしそうでした。  
○娘の母の実家が近く、2回目の利用となります。以前来たときよりもリフォームされていて、キレイになっておりよかったです。アンパンマンのおもちゃが多く、アンパンマン好きな娘は喜んでいました。(特にレジ)職員の方もみなさん優しく声をかけてくださり、気持ちよくすごせました。  
○赤ちゃん、未就園児用の部屋がきれいにリノベーションされてうれしいです。(たまたまタイミングがいいのか？ですが)いつもほぼ貸し切り状態で、のびのび遊べるのが楽しいみたいで、子どもたちも喜んでます。未就学児は私たちだけでも、小学生の子たちの楽しそうな声がかきこえるので、にぎやかでイイ感じですよ！いつもありがとうございます☆  
○幼児室が清潔感があり使いやすくなりました。手洗い場のシンク(流し)も改修されるといいな〇〇〇と思います。  
→コロナ禍で、自動蛇口になりましたが、シンクはそのままになっています。市には修繕要望書を提出してあります。  
○旧たたみスペースの水色のマットと外枠の木の部分のすきまが、子どもが歩いて、たたみスペースからおりる時に足をひっかけることがあると少し危ないかなと思いました。  
→ ご指摘ありがとうございます。岐阜市と相談してみます。  
○予算があると思うのでなかなか難しいかもしれませんが、トイレが新しくなったら最高だなあ〜と思います。便座のシートクリーナーがずっと切れているのも気になります。  
→ ご指摘ありがとうございます。シートクリーナーは補充いたしましたのでお使いください。トイレの修繕については、市に要望があったことは伝えます。  
○トイレの便座を温かくしてほしい。  
→冬の洋式トイレは冷たいので、温かいとうれしいですね。難しいとは思いますが、市へ伝えてみます。  
○乗れる車のおもちゃがもう1台あるとうれしいです。  
→ 幼児室のリノベーションで、以前に比べ車で動けるスペースが減りました。お子さまの安全面から、幼児室で車を増やすことは考えておりません。ただ、小学生がいない時間帯であれば、遊戯室で乗っていただくことは可能ですので、場所や時間、台数を検討してみます。  
○0才児のイベントがたくさんあるとうれしい。ママ同士とも関わりをもてるような場があるとうれしい。同じ8ヶ月ママだともっとうれしい。  
→ ありがとうございます。ご意見をお聞きし、早速3月に0才児の広場で「おしゃべりタイム」をおこないました。とても楽しそうにお話されていましたので、今後も計画していけたらと思います。  
○本の数が少ないので、もっと増えると良いと思います。  
→計画的に購入していきたいと思います。

<児童>  
○もう少しマンガを増やしてほしい  
→検討します。  
○土地を広くして ○せまい ○広くしてほしい  
→敷地を広くすることは、難しいです。  
○アニメを観たい  
→児童センターにはみんなで観れるテレビがありません。ごめんなさい。  
○ピアノをなおしてほしい  
→長い間使用しているので、修理が可能か調べてみます。  
○個室がほしい  
→ あつたらいいですね。でも、東児童センターの部屋の中で個室を作るスペースは難しいです。  
○友だちと一緒に遊べる  
→友だちと遊べるのは楽しくていいですね。これからもなかよくたくさん遊んでね。  
○月曜日やってほしい ○毎日やってほしい ○週7にしてほしい  
→うれしい意見をありがとう。でも児童センターの開館日は岐阜市で決まっています。月曜日は学校が早く終わると聞いているので、皆さんから意見があったことは伝えます。  
○ボールをかえてほしい  
→遊戯室の広さや使用する年齢等考えて、できる限り危なくないボールを購入しているので、児童センターでは今あるボールで遊んでくださいね。  
○行事を土曜日の午前中にしないでほしい  
→土日の午前中は、利用する子が少ないので、仕事を落ち着いてすることができます。今後は、平日にも楽しめる行事を考えてみます。  
○人狼  
→みんなからの声が多かったので、購入しました。たくさん遊んでくださいね  
○ポケカ  
→購入を予定していますが、人気のおもちゃのため、お店に売っていませんでした。もうしばらく待っていてくださいね。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価				S
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	S	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費削減の具体的方策	・管理経費削減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
		⑬リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	A	A
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>広範で適切な情報提供・広報活動の実施(公平性透明性②)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インスタグラムによる広報・宣伝活動の充実(再掲②⑥)</li> </ul> <p>昨年度から新たにタブレット端末を活用したインスタグラムを始めました。これにより、多様な手段で幅広い年齢層に、スピーディーに情報を提供できることとなりました。みんなで楽しく活動している姿を多くの人たちにご覧いただき、より多くの人たちにこの活動に参加していただきたいとの願いで記事を作成しました。(下半期投稿回数 45回、241件のいいね、フォロー208人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子モの活用(再掲②⑥)</li> </ul> <p>乳幼児向けのイベントを子育てアプリ母子モを活用し、情報提供しました。毎月行っている自由参加のクラブや単発で開催する行事を、地域にお住まいでない方にも知っていただく機会となっています。(下半期投稿数 14回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ツナグテ利用者へのPR(再掲②⑥)</li> </ul> <p>毎月発行するおたよりを「ツナグテ」のチラシ受けに設置していただき、「ツナグテ」の利用者にも東児童センターのPRを行うことができました。毎月のおたよりを持参していますが、以前よりチラシの減り方が多くなっているため、持参枚数を増やしました。(毎月10枚⇒15枚)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児クラブ申し込み連携(再掲②⑥)</li> </ul> <p>登録制幼児クラブで、定員を上回る応募があり、残念ながら抽選に漏れてしまった方に対して、他館の幼児クラブに空きがある場合、幼児クラブを紹介できる体制を構築しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月のおたよりについて(再掲②③④⑤⑥)</li> </ul> <p>毎月発行しているおたよりのうち、小学校への配布分と児童センター窓口分は児童用と乳幼児向けの両面刷りにしました。これは、小学生と幼児を持つ保護者からの声に対応したためです。小学校への配布分を両面刷りにすることで、毎月兄弟どちらの行事も把握しやすくわかりやすくなったと好評です。</p> <p>また、回覧分については、保護者向けおたよりの裏面に、岐阜市内すべての児童館・児童センターの所在地を地図上に記載し、普段利用している児童館以外の児童館を知っていただくきっかけとしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会の回覧による情報提供(再掲②④)</li> </ul> <p>岩・芥見・芥見東・芥見南の自治会に、月1回回覧を継続してお願いしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の施設や店舗への配布</li> </ul> <p>毎月のおたよりは、各地区の公民館、東部コミュニティセンター、北保健センター、地元のスーパーに設置や掲示をお願いしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者への広報活動(再掲②⑤⑥)</li> </ul> <p>乳幼児の保護者に、毎月の乳幼児向けおたよりをお渡しし、イベント情報をお伝えしています。小学生の保護者には、製作の見本を見ていただくなどして宣伝活動をしています。直接お話しすることで、予定を確認しお申し込みしただけたり、活動へのご要望をお聞きしたりすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページでの情報提供</li> </ul> <p>ホームページの更新、最新情報を提供しました。(下半期更新回数 12回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児室掲示板(再掲②⑤)</li> </ul> <p>幼児室のホワイトボードに児童センターのおたよりや地域の子育て支援活動の案内を設置しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の児童センターへ掲示依頼(再掲②⑤)</li> </ul> <p>みわ児童センターと長森児童センターに、単発行事の案内掲示を依頼したところ、お問い合わせがありました。みわ児童センターからの依頼も館内掲示をすることで協力しました。</p> <p>業務改善や工夫(効果性③)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイエンスショーの開催</li> </ul> <p>令和4年度から2回/年、各児童館で開催している元科学館館長によるサイエンスショーは、新しい実験も加わり、特に身近なものでの実験は、関心が高くどの子ども目がキラキラしていました。幼児から大人24名が参加し、驚きどよめきの中、楽しむことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドッジボール大会の開催(再掲③⑤⑥)</li> </ul> <p>子どもたちの大好きなドッジボール大会を開催しました。上半期に行った時は24名の参加でしたが、下半期の開催では、52名の小学生が参加しました。チーム決めやルール決め、審判等、子どもたちが主体性をもって行える機会となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未就園児親子向け行事の開催(再掲③⑥)</li> </ul> <p>乳幼児親子向けの単発行事として、「パパと遊ぼう」「ブラレールで遊ぼう」を毎月開催しました。これにより、パパやご家族での利用が増えました。「ブラレールで遊ぼう」では、参加者の様子を見ながら、みんなでつなげたり、各ご家族で好きな場所に好きなだけつなげたり、回によって臨機応変に対応しました。それにより、年齢の違う子どもたちが、それぞれ楽しみ方で遊ぶことができました。「パパと遊ぼう」では、大きな紙にローラーや空容器とエアークッションで作ったスタンプを使って遊びました。ローラーは特に人気があり、大きな紙いっぱい遊ぶことができました。みんなが遊んだものを、いろいろなイメージで汽車や馬などに切り取り、玄関の壁面にしました。それを見て、「私も絵の具遊びをやりたい」と興味を持ってくれた小学生がいました。</p> <p>11月：パパと遊ぼう(3～5歳) 4組 12月：ブラレールで遊ぼう 4組 1月：パパと遊ぼう(0～2歳) 6組 2月：パパと遊ぼう(3～5歳) 5組 3月：ブラレールで遊ぼう 4組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳児の広場(再掲③⑤⑥)</li> </ul> <p>「缶バッチ作り」や「節分フォトコーナー」、「ベビータンゴ」など、家ではなかなかできない活動を取り入れました。上半期の参加は平均2組が下半期(10月～2月)は5組に増えました。初めてのママ友作り、コミュニケーションの場として楽しみにされています。下半期利用者アンケートに、「イベントがたくさんあるとうれしい。ママ同士とも関わりをもてるような場があるとうれしい。8ヶ月だともっとうれしい」との意見があったため、3月に「ニコニコおしゃべりタイム」を取り入れました。8組の参加があり、最初は緊張気味だった母親でしたが、近い月齢でのグループに分かれていただいたところ、話が弾みあっという間だったと大変好評でした。”</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでもやってくるコーナー(再掲③④⑥)</li> </ul> <p>毎月メニューを変え実施しました。上半期アンケートの意見にあった絵の具遊び(クリスマスオーナメント作り)やマンカラなどを取り入れました。12月に実施した「かるた作り」では、他児童を含む多くの子どもが参加してくれました。1日1枚描くことができるため、期間中ほぼ毎日かるたを描きに来てくれた子どももいて大盛況でした。</p> <p>11月：クリスマスオーナメントを作ろう 小学生46名、中学生3名、幼児2名、大人1名</p>
--------------------------	---

今期の取組み  
に対する評価

#### スポーツの秋だ！なわとびチャレンジ

小学生54名、幼児7名、大人2名

12月：オリジナルかるた作り 小学生53名、中高生8名、幼児3名

1月：マンカラに挑戦 小学生29名、中高生2名  
超能力カード作り 小学生 3名、幼児3名、大人1名

2月：バレンタインカードを作ろう 小学生 4名  
紙でっぽうを作ろう 小学生37名、中高生3名

3月：ぬりえコンテスト 小学生21名、幼児2名  
ぬりえコンテスト投票 投票者数78名

・毎月のおたよりについて(再掲②③④⑤⑥)

#### 新規事業(行事)等の実施(効果性③)

・絵本のローテーションの実施(再掲③⑤)

岐阜市が購入した幼児向け20冊のうち10冊を原則1か月単位で当事業団が9施設で、ローテーションを行いました。これにより、各施設では毎月さまざまな絵本に触れることができる機会を提供することができました。

・「ベビーダンス」の開催

有資格者の講師をお呼びして、0歳から1歳半くらいのお子さんと保護者を対象に開催したところ、6組の参加がありました。抱っこ紐の正しい装着方法を教わり、お子さんを抱っこしたまま音楽に合わせてステップを踏み始めると、次々に参加した子どもたちが寝てしまい、母親たちはとても驚いていました。抱っこしたまま参加できたことや楽しみながら寝かしつけできたことが大変好評で、ご家庭でも取り入れババにも教えたところ、寝かしつけが楽になったと、大変好評でした。

・児童向け読み聞かせ「おはなしTIME」の開催

幼児室のリノベーション後、親子で落ち着いて絵本を読んでいる姿がよく見られるようになりました。その様子から、小学生にも本を見るきっかけ作りになればと月に1回、読み聞かせ「おはなしTIME」を始めました。

◎子どもたちの主体的な活動の場、話し合いの機会等の提供を行ったか。

・ドッジボール大会の開催(再掲③⑤⑥)

・いつでもやってるコーナー(再掲③④⑥)

毎月メニューを変え実施しました。上半期アンケートの意見にあった絵の具遊び(クリスマスオーナメント作り)やマンカラなどを取り入れました。12月に実施した「かるた作り」では、他児童を含む多くの子が参加してくれました。1日1枚描くことができるため、期間中ほぼ毎日かるたを描きに来てくれた子もいて大盛況でした。

・フェスティバル実行委員会の開催

フェスティバル実行委員会には、小学生2名が参加してくれました。遊びのコーナーは、去年の楽しかったコーナーは残しつつ、好きなアニメから発想した新しいアイデアを出してくれました。

・フェスティバル準備会の開催

フェスティバル準備会では、実行委員の小学生2人が友だちを誘い手伝いに来てくれました。そのおかげで1回目は5人、2回目は10人が一緒に準備を手伝ってくれました。

・中高生の活躍

中高生は、職員と気軽に話せる居心地の良い場所として利用してくれる子が多く、楽しかったこと、腹が立ったこと、悩んでいることなど、いろいろな話をしてくれます。しかし、それだけでなく、幼児さんや小学生と一緒に遊んでくれたり、困っている子に優しく声をかけてくれるようになり、小学生から頼りにされることが中高生の成長に繋がりました。フェスティバルでも7人が、当日の遊びのコーナーや片付けなど、地域の方たちと一緒に活躍しました。

利用者のニーズ、苦情、クレームへの着実な対応、運営への反映(効果性④)

・毎月のおたよりについて(再掲②③④⑤⑥)

・いつでもやってるコーナー(再掲③④⑥)

◎配慮を必要とする子どもへ適切な対応を行ったか。

・学校との情報交流

児童センターでの過ごし方や言動が気になる子について、学校へ話しに行き、学校での様子を伺ったり、事柄に応じて学校でもお話を聞いていただくなど、適切な対応ができるよう繋げています。

・他施設の事例研究

当事業団が管理する児童館・児童センター9館の所長会で、他施設で実際に起きた事例を研究し、配慮を必要とする子どもが利用された際、どの施設でも適切に対応できるようにしました。

利用促進や利用者増に繋がる方策の実施(効果性⑥)

・総利用者数の増加

既存業務の改善や工夫、乳幼児親子の行事の増加、インスタや母子モでの宣伝活動により、行事の参加者が増えました。また、職員と子どもたちの関わりや子どもの声を聞き行事に取り入れるなどをした結果、利用者が増えました。R6下半期総利用者数は4,654人で、対前年125%増となりました。(10月～3月)

・未就園児親子向け行事の開催(再掲③⑥)

・0歳児の広場(再掲③⑤⑥)

・いつでもやってるコーナー(再掲③④⑥)

・ドッジボール大会の開催(再掲③⑤⑥)

・インスタグラムによる広報・宣伝活動の充実(再掲②⑥)

・母子モの活用(再掲②⑥)

・毎月のおたよりについて(再掲②③④⑤⑥)

・来館者への広報活動(再掲②⑤⑥)

・ツナグテ利用者へのPR(再掲②⑥)

・幼児クラブ申し込み連携(再掲②⑥)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加(安定性安全性⑫)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員スキルアップ研修会(6月～1月 4回開催、下半期は2回開催)</li> <li>10月23日:日光児童センター 10名参加 内容:けん玉ショーとけん玉の実技指導</li> <li>11月14日:長森児童センター 10名参加 内容:絵本の読み聞かせのポイント(講師:メディアコスモス司書)</li> <li>・こどもの人権研修</li> <li>2月21日:事務局</li> <li>講師:岐阜市役所人権啓発センター職員</li> <li>参加:7名</li> <li>内容:こどもの人権について</li> <li>・BCP(業務継続計画)研修</li> <li>10月18日:事務局</li> <li>参加:10名(児童館・児童センター)</li> <li>内容BCP自然災害編と感染症発生時編の内容について</li> <li>・虐待防止研修会(再掲⑫⑬)</li> <li>1月23日:事務局</li> <li>参加10名(児童館・児童センター)講師:岐阜県障害者権利擁護センター所長</li> <li>内容:児童虐待とは、何が虐待を招くのか など</li> <li>・情報セキュリティ研修</li> <li>12月6日</li> <li>講師:民間企業職員</li> <li>内容:メール誤送信、情報漏えい対策など</li> </ul> <p>地元の諸団体との連携、交流(貢献性⑭)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主任児童委員が開催している子育て支援活動への協力</li> <li>10月は、移動児童館として「ミニ運動会」を行いました。2月の人形鑑賞会では、人形劇団のご相談を受け、岐阜市人形劇センターの方を通してご紹介をさせていただきました。また、児童センターを利用している気になるお子さんや母親について、主任児童委員と情報交流しました。</li> <li>・フェスティバル2025の開催</li> <li>3月に開催した「フェスティバル2025」に、東児童センター運営委員をはじめ、地域の民生児童委員等16名のご協力をいただきました。また、中高生中高生ボランティア 7名も地域の方々といっしょにコーナーのお手伝いをしてくださいました。更に、母親クラブ彩の会による「手作りバザー」では、お店屋さんのやりとりを通して交流しました。</li> <li>・子ども会や放課後児童クラブとの協力</li> <li>子ども会や親子ふれあい教室などに移動児童館として行きました。クリスマス会や新1年生を迎える会にゲームなどを行い楽しんでいただくことができました。別の子ども会の行事では、工作のアイデアをご紹介しました。参加した子どもたちが、児童センターへ寄ってくれ、作ってきたものを嬉しそうに見せてくれました。放課後児童クラブでは、読み聞かせの依頼がありました。大型絵本を読み好評でした。</li> <li>・子ども食堂の活動支援</li> <li>月1回の子ども食堂には、「地域の子どもたちが大勢来てくれているが、本当にお昼ご飯を食べれていない子どもも来てくれるような食堂にしたい」と聞きました。子ども食堂のチラシを窓口と幼児室に設置し、児童センターに来館する子や保護者に紹介しています。お昼ごはんがきちんと食べれていない可能性のある子や子育てが不安な母親についての情報交流をし、受け入れをお願いします。</li> <li>・自治会の回覧による情報提供(再掲②⑭)</li> </ul> <p>地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用(貢献性⑭)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児クラブのクリスマス会で、地域住民によるサンタクロースをお願いしました。</li> <li>・当法人内の就労継続支援B型事業所による施設清掃及び園庭草刈り(10月)を実施しました。</li> <li>・フェスティバル2025では、母親クラブに所属されている方のご家族が、当日のお手伝いをしていただくことができました。</li> </ul> <p>地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)(貢献性⑮)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芥見東自治会だよりへの協力</li> <li>芥見東自治会連合会から発行している自治会だよりへの原稿依頼があったので、公民館と合同で開催した「親子でバランスボール」を記事にしました。地域住民に活動を知っていただくだけでなく、日々の疲れのリフレッシュの方法の1つとしてご紹介することができました。</li> <li>・芥見東まちづくり協議会への参加</li> <li>地域行事についての情報を知ることができ、利用者からお問い合わせがあった時など、できる範囲でお答えしています。</li> <li>・岐阜版アダプトプログラムへの参加</li> <li>職員が児童館周辺道路の清掃活動を定期的実施する、岐阜版アダプトプログラムに参加しています。</li> <li>週1回程度行い、道路の破損を見つけた時は、市へ連絡しました。</li> <li>・子ども110番の家の登録(再掲⑬⑮)</li> <li>子どもが助けを求めた際に保護・連絡などを行えるよう登録しています。</li> <li>登下校中の児童を見かけた時は、「行ってらっしゃい」「おかえり」「車に気を付けて」など声かけをしています。自宅の鍵を忘れて入れない下校中の子は、学校へ連絡するなど対応しました。</li> </ul> <p>地元の団体・住民との協働事業等の実施(貢献性⑮)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芥見東公民館で「親子でバランスボール」の開催</li> <li>公民館との協同で「親子でバランスボール」を開催しました。公民館のカーペットの部屋で行うことで、小さな子どもたちも安心して参加していただくことができました。ご兄弟で参加された方には、公民館職員に下のお子さんを見ていただくことで、上のお子さんに関わることができました。</li> </ul>
--------------------------	---

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○利用者が前年に比べ多く、利用者目線に立った取組みが利用者確保につながっていると思われる。  →小学生や母親から聞いた要望を行事に取り入れました。職員の利用者に対し、挨拶や言葉遣いも今まで以上に明るく丁寧に努めました。多くの方に、居心地の良い場として過ごしていただくことができました。  ○マンカラなど子どもに人気の行事を実施するなど、新規利用者の確保に取り組んでいる。  →下半期も引き続きマンカラやドッジボール大会などを行事に取り入れることができました。特にドッジボール大会では、学校でお友だちを誘って参加してくれました。乳幼児対象の行事では、新規の事業としてベビーダンスを開催することができました。  ○アンケートを見ると中高生の利用が多く、幅広い年代の子どもの居場所となっている。  →中高生は、職員と気軽に話せる居心地の良い場所として利用してくれる子が多く、楽しかったこと、腹が立ったこと、悩んでいることなど、いろいろな話をしてくれます。しかし、それだけでなく、幼児さんや小学生と一緒に遊んでくれたり、困っている子に優しく声をかけてくれるようになり、小学生から頼りにされることが中高生の成長に繋がりました。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>○引き続き利用者のニーズの把握に努め、事業に取り入れていきます。  ○一人一人の個性を大切にしながら、児童館がさらに楽しく居心地の良い場所になるよう努めていきます。  ○継続した活動を通じ、子どもたちが自信になったり心の成長に繋がるよう努めていきます。  ○中高生が児童センターや地域で活動できるよう、地域行事の参加や協力をしていきます。  ○母親や父親が、気軽に参加できる0才児対象の行事を増やしていきます。</p>

**●所管課の意見**

- 父親と子どもが関わることのできるよう取り組んでいる。
- 職員が利用者の声を聴くなどした結果、利用者が大幅に増加した。
- 地域活動との連携・交流に積極的である。

**●指定管理者評価委員会の意見**

- ・父親も来館しやすい環境づくりを進め、父親や家族での利用数が増えている点は評価できる。
- ・幼児室のリノベーション後、幼児だけでなく、小学生にも月1回、読み聞かせを行っている点は評価できる。